

E-2 アートマイル単元計画

国際交流アートマイル参考カリキュラム案

○想定条件

・交流校の新学期(台湾9月始まり)を想定した場合のもの

○日本側の大まかな流れ

・5, 6, 7月 準備期間 9月交流の開始 11月 絵の完成、送付 2, 3月 絵の返送、鑑賞

○総時数48時間の展開例(交流校の想定も含む)

内容	時数	活動内容	備考	ICT利用	教科	交流相手国 台湾	教師間の 打ち合わせ
1交流の きっかけ 作り	5月	①)なぜ国際交流する のかな？ ②)世界の現状 ・協働学習の意義 ・互いの文化理解 ・ICTと英語の重要性	国際交流の意義について のトピックスの提示 ・ゲストティーチャの話 ・「もし世界が100人の村 だったら」の人数あてから 考える	TV会議も 使用可 ゲストの 話 ・プレゼン の利用	総合		○交流相手が分 かった段階で先生 同士の交流は早め に始めておくのが よい
		②)2)計画を立てる ・どんな交流をした い？ ・どんな情報を発信？ ・何を送りたいか？ グループは	・交流のイメージを膨らま せる 交流の方法の提示		総合		
2発信内 容の蓄積 *順に やっても いいし、 グループ でやるの も可	6月	④)2)自校の発信できる 情報を調べる	日本や学校、地域の特徴 的なネタをあつめてデジ タル化する	地域訪問 デジカメ	総合 社会 国語 ガイド ブックの 作成		○先生同士の自己 紹介 ・掲示板の利用や 定期的なチャットの 方法など定期的に 連絡が取れる方法 を確立しておいた 方がよい ○交流の打ち合わ せ ・情報発信として出 せることは何か？ ・相手に望むことは 何か？ ・年間スケジュール の決定
		②)3)交流国について調 べる	交流国のニュース、文 化、食べ物、服等につい て調べる	インター ネット	総合	学期の終了 休業中	○先生同士のTV 会議実施
		②)4)英語での自己紹 介、学校紹介	・校内の特徴的な場所 での自己紹介 ・言葉だけでなく視覚に訴 える工夫(フリップ)も準備	ビデオで 撮影	英語活 動		
3中間発 表会	7月	⑤)中間学年内発表 ②)・発表の準備	グループ別で調べた場合 は、発表会をすることで、 より発信内容を洗練でき る	PCでのプ レゼン	総合	休業中	
		②)グループで調べたこと を共有する	わかりやすい発表になっ ているか評価し合う	PCでのプ レゼン	総合		
夏季休業	8月	休業中			休業中		
3交流の 開始	9月	⑥)情報の発信 ②)・蓄積したデータの発 信 ・自分達の代表のア ートマイル親善大使(ぬ いぐるみ) を送る	リアルタイムのTV会議で もいいし、データを送り 合ってもよい	TV会議 メール BBS 郵便	総合	新学期(前期)の スタート ・交流の準備	○アートマイル親 善大使を送る場合 は、お国柄が分か る服やパスポート をつけるとよい ○個人個人に行き 渡るお菓子なども あるとよこばれる

		② 7) 絵のアイデアを考える	テーマに沿った絵のアイデアを書き伝え合う	メール BBS	図工②	・自分の国のことについて調べる(情報の蓄積)	
4 絵の構図と下書き	10月④	8) 絵の構図の決定 9) 下書の作成とキャンパスへの転写	構図は教師間で互いの下書を尊重して決める 実行委員を作り書き出す	TV会議	他の課題と並行して行う	絵のアイデアを考える ・アートマイル親善大使の出発	○絵のアイデアは、子どもに個別のデザインは考えさせるが、全体の構図は先生が相手の国の先生と話し合って決めた方がまとまりやすい。(先生同士のTV会議が必要)
5 絵の作成	11月⑧	10) 色ぬり 他の図工の課題と並行して行う	11月末には相手校に送る交流校は、12, 1月で作成する予定	経過の報告BBSでの書き込み	図工 他の課題と並行して行う	・日本からのアートマイル親善大使の活動日記をつける	
6 日常的に相手を意識する活動を仕組む	12月④	8) 送りあったぬいぐるみの目を通した日記をつけて毎週報告し合う 相手校の様子を知る 情報交換など	継続的に相手を意識した日常的な交流を仕組む 交流開始と同時に取り組むとよい 個人を意識した贈り物の交換	デジカメ TV会議 郵送	国語作文 図工	日本から絵の到着 絵の下書開始 クリスマス、newyearカードの作成発送 絵の色塗り	○カードには個人名を記入した物を送る方が親しみがわく
7 絵の進行具合のチェック	1月④	10) もらったカードの分析 11) 絵の進み具合の報告を受ける	カードの情報から、相手の気持ちや様子を想像する 自分たちの描いた絵が相手の協力のできあがる過	BBS TV会議			○鑑賞の時間を十分とれるようにする ○作成しての互いの気持ちを伝えあえる工夫が必要
8 絵の感想交換	2月⑥	12) 完成した絵を見ての感想の交換 ・絵から分かる交流国の様子の話し合い ・交流校との感想の共有	描きっぱなしではなく、感想を共有する 校内での掲示	BBS TV会議	総合	・絵の鑑賞(学習発表会) ・日本へ送り返す 2月後半から正月休み 休業期間	
9 交流のまとめ	3月②	13) 活動のまとめ感想文の作成	完成した絵の写真を全員に配る		国語	後期開始	

* BBS＝掲示板の意味